

# NAGOYA UNIVERSITY HOMECOMING DAY 2008

地域と大学で考える「人と地球環境」  
第4回 名古屋大学ホームカミングデイ

2008年10月18日(土)  
AM10:00~

**GUIDE**  
ガイド



2009年 名古屋大学は  
創立70周年(創設138周年)を迎えます





# 1 豊田講堂



## ホール

- ・ 全学同窓会総会
- ・ ノーベル賞受賞者を囲むフォーラム
- 「21世紀の創造」20回記念科学フォーラム名古屋

## シンポジオンホール

- ・ サイエンスショー 「笑顔いっぱい!みんなで環境おもしろ実験ショー!」
- ・ 関連展示 「生物多様性について考えよう」
- 「みんなでへらそうCO<sub>2</sub>なごやエコライフものさし」

## 南側ピロティ

- ・ 本のリユース市
- ・ 農作物の販売
- ・ 名大グッズの販売
- ・ 名古屋大学出版会刊行物の割引販売

## ホワイエ及び2階展示室

- ・ ノーベル賞受賞記念展示
- ・ 最先端の研究成果及び教育プログラムの紹介

# 3 附属図書館隣接グラウンド

・ 和式馬術部による流鏝馬の実演  
(木曾馬での流鏝馬実演、木曾馬の体験乗馬会)

※小雨決行・雨天中止



# 5 附属図書館

・ 秋季特別展  
「西洋近代思想と永井文庫  
—最大多数の最大幸福を求めて—」

- ・ オープンライブラリー
- ・ スライドショーによる図書館紹介
- ・ 図書館見学ツアー



# 7 IB電子情報館

- ・ 研究成果の展示
- ・ トークセッション  
「脱温暖化社会を目指して  
=名古屋大学の挑戦=」
- 「環境触媒シンポジウム  
—私たちの環境を守る触媒技術—」
- ・ 基盤公開研究セミナー  
「ネットワーク上でグループ学習しよう」

### 1 野依記念物質科学研究館

- ケミストリーギャラリー
- ロイヤリティンシュタイン

### 2 赤崎記念研究館

- 展示室

### 3 環境総合館

- ワイヤヘルド地震計

### 4 超高压電子顕微鏡施設

- 超高压電子顕微鏡

### 5 全学教育棟(情報文化学部)

- SISラウンジ
- SISガーデン

## タイムテーブル

内容	会場	時間																		
		9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20							
豊田講堂	1 全学同窓会総会 ノーベル賞受賞者を囲むフォーラム				11:40~			14:15~												
豊田講堂ホワイエ	1 研究成果展示(大学の成果) 最先端の研究成果及び教育プログラムの紹介		10:00~																	
シンポジオンホール	1 サイエンスショー 「笑顔いっぱい!みんなで環境おもしろ実験ショー!」 2階展示室 ノーベル賞受賞記念展示		10:30~	第1回		13:00~	第2回		15:00~	第3回										
豊田講堂南側ピロティ	1 本のリユース市 販売コーナー ①農産物の販売 ②名大グッズの販売 ③名古屋大学出版会刊行物の割引販売		10:00~																	
豊田講堂ひろば	2 学生による企画(舞踊と演奏) ①民族舞踊団音舞 ②名古屋大学軽音楽部 ③名古屋大学folklore同好会 ④名古屋アカペラサークル JP-act		①10:00~			②12:45~		③14:00~		④15:00~										
附属図書館	5 ①秋季特別展「西洋近代思想と永井文庫—最大多数の最大幸福を求めて—」 ②講演「西洋近代思想と永井文庫—最大多数の最大幸福を求めて—」 ③図書館見学ツアー ④オープンライブラリー ⑤スライドショーによる図書館紹介		①9:30~					②14:00~												
附属図書館西グラウンド	3 ①流鏝馬の実演 ②木曾馬の体験乗馬会					①13:30~		②14:00~												
博物館	6 第15回企画展 ミクロの生物探検ツアー		10:00~																	
陸上競技場	8 親子サッカー&ラグビー教室					ラグビー 13:00~		サッカー 13:30~												
野依記念学術交流館	4 市民公開講座「やさしい痛み学」 テーマ展示		10:00~																	
IB電子情報館	7 「脱温暖化社会を目指して=名古屋大学の挑戦=」 研究成果展示 「環境触媒シンポジウム—私たちの環境を守る触媒技術—」 ①展示 ②講演会 セミナー「ネットワーク上でグループ学習しよう」		10:00~			①11:00~				②14:00~										
文学部	1 文学部のひろば 保護者懇談会					11:00~														
教育学部	2 同窓会総会 講演会 「教育学部スクエア」 保護者懇談会					10:00~				14:00~										
法学部	3 講演「法を介した文化交流と国際理解」 近況説明・施設見学 個別相談会(保護者対象企画)					10:30~				13:30~										
留学生センター	12 民族料理を囲む国際交流の輪					10:00~											14:30~			
経済学部	4 ①保護者企画 ②講演「日本経済のゆくえ」 ③(キタン会)懇親食事会					①10:00~				②10:40~						③12:05~				
情報文化学部	5 学部紹介(保護者対象企画)					11:00~														
理学部・理学研究科	6A ①保護者懇談会 ②研究室紹介					①10:00~				②10:30~										
多元数理科学研究科	9 ①講演「数学の言葉でいうと」 ②理学部数理解科・多元数理科学研究科 保護者懇談会					①10:00~				②11:00~										
理学部・理学研究科	1 ①研究室公開等 ②同窓会総会・懇親会 ③研究室公開					①10:30~				②12:00~						③14:30~				
工学部・工学研究科	7 保護者懇談会					10:00~														
農学部	8 保護者相談会および研究棟内見学ツアー					10:30~											13:00~			
環境学研究科	10 同窓会設立準備式 研究室紹介ポスター展示 保護者懇談会					12:00~				12:00~										
国際開発研究科	11 ①就職ガイダンス ②同窓会総会 ③同窓会懇親会 ④写真展(有志)																①14:00~		②16:30~	③18:00~
国際言語文化研究科	13 ①名誉修了生発表会 ②同窓会発起会 ③講演会「環境と自然そして人」					④10:00~				⑤11:00~										③11:15~

## ホームカミングデイ保護者メニュー

保護者対象企画行事にご参加いただいた保護者及び同伴者の方に日頃学生が食べている食事をご提供いたします。



営業時間 11:00~14:00  
提供場所 ①マークの食堂で提供しています。  
(フレンドリー南部、北部食堂、ダイニングフォレスト)  
\*いずれの食堂もメニューは共通です。  
提供方法 ①申し込みいただいた学部・研究科で「生協無料食事券」を配付いたします。  
②食堂で食事券と引き換えに上記セットメニューを提供いたします。  
③なお、上記メニュー以外への変更及び換金などは出来ませんのでご容赦下さい。



## 2 豊田講堂ひろば

- ・民族舞踊団音舞による公演
- ・名古屋大学軽音楽部によるジャズコンボ
- ・名古屋大学フォルクローレ同好会による演奏会
- ・名古屋アカペラサークルJP-actによるアカペラライブ

※雨天の場合、プログラム等を変更する場合があります。



- 0 イベント会場
- 0 施設見学会場
- 0 部局同窓会会場  
保護者対象企画会場
- i 総合案内所
- ♿ トイレ
- 授乳所
- 無料飲料水サービス
- ♿ バリアフリートイレ
- シャトルバス停留所
- 🍴 食堂・売店
- 地下鉄出入口
- i 名古屋市営バス停留所

## 4 野依記念 学術交流館



- ・テーマ展示 「人と地球環境」
- ・市民公開講座 「やさしい痛み学」

## 8 陸上競技場

- ・トヨタヴェルブリックと名大ラグビー部によるラグビー教室
  - ・サッカー元日本代表井原正巳氏によるサッカー教室
- ※雨天の場合:体育館



## 6 博物館



- ・第15回企画展  
「伊吹おろしの若者たち  
一八高創立百年の歴史から」

- ・走査型電子顕微鏡を使ったミクロの生物探検ツアー



## ごあいさつ

名古屋大学は、明治維新直後、江湖の期待に応え、西洋の近代教育研究機関を目指して仮病院・仮医学校としての開設をみてから140年の星霜を重ねてきており、昭和14年(1939年)に総合大学としての名古屋帝国大学が創設されて以来、平成21年(2009年)には、創立70周年を迎えます。

この節目の年を迎えるにあたり、2008年、ノーベル賞物理学賞に本学の卒業生益川敏英博士、小林 誠博士、化学賞に本学の研究生・元助教授下村 脩博士が受賞されることとなりました。私たちの偉大な先輩方の偉業に対し心からお祝い申し上げます。

本学がこれまで地道に積み重ねてきた世界に誇る研究成果がノーベル賞受賞という結果に現れ、また、幾多の優秀な人材を輩出してきた証となりました。このことは、今、本学で学ぶ学生や研究者にとって大いに励みとなり、夢と希望を与えました。

また、これらの教育研究の成果を広く発信し、地域貢献の役割を果たすことが本学の使命であり、その一環として、平成17年度より「名古屋大学ホームカミングデイ」を開催し、卒業生・教職員OB、保護者との連携強化と相互理解を図るとともに、「知識基盤社会」の中核として、地域の方々に対する情報発信の役割を担ってまいりました。

皆様のご支援により、ホームカミングデイも第4回を迎えることとなり、今回は、地域の皆様とともにメインテーマである「人と地球環境」について、本学の教育・研究の活動状況や優れた成果等を通して、将来をともに考えていくこととしております。

環境問題の解決は、地球に暮らす一人ひとりが環境に関心を持ち、人と地球環境との関わりを理解し、認識を深めることが基本であり、今回のホームカミングデイでは、講演、展示、サイエンスショーなどを通し、未来を担う子どもたちに対する環境教育も図っていきたいと考えております。

今日一日を名古屋大学東山キャンパスで楽しくお過ごしいただきますとともに、本学に対する皆様の暖かい支援とご理解を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

平成20年10月18日 名古屋大学総長  
平野 眞一

## 祝 2008年 ノーベル賞受賞

物理学賞 益川敏英 博士 小林 誠 博士  
化学賞 下村 脩 博士



小林 誠 博士



益川敏英 博士



下村 脩 博士

本学の卒業生である 益川敏英 名古屋大学特別招へい教授・京都産業大学理学部教授と 小林 誠 高エネルギー加速器研究機構名誉教授がノーベル物理学賞を受賞しました。

受賞理由は、「クォークが自然界に少なくとも三代(六種類)以上あることを予言する対称性の破れの起源の発見」

本学の研究生・元助教授である 下村 脩 米・ボストン大学名誉教授がノーベル化学賞を受賞しました。受賞理由は、「緑色ケイ光蛋白質 GFP の発見と開発」

## ノーベル賞受賞者を囲むフォーラム「21世紀の創造」20回記念 科学フォーラム名古屋

### 「地球環境問題—ノーベル賞科学者からのメッセージ」

### “Problems of Global Environment – Message from Nobel Scientists”

**時間** 14:15～17:45（13:15開場） ※日英同時通訳つき

**場所** 豊田講堂 **MAP** **1**

#### 参加受賞者（敬称略、受賞年順）



江崎 玲於奈  
1973年物理学賞  
横浜薬科大学学長



パウル・クルツェン  
1995年化学賞  
ドイツ・マックスプランク研究所  
名誉教授



野依 良治  
2001年化学賞  
理化学研究所理事長  
名古屋大学特別教授

#### コーディネーター

物質科学国際研究センター長 巽 和行



事前申込制ですが、座席に余裕がある場合は、当日、入場を受け付けますので、総合案内等でお尋ねください。



## 脱温暖化社会を目指して =名古屋大学の挑戦=

**時間** 10:00～11:30 (9:30開場)

**場所** IB 電子情報館 2階 大講義室 **MAP** **7**

### プログラム

- ・地球環境に関する映像
- ・地球の様々な変調（ヒマラヤの氷河、砂漠化・黄砂、海岸浸食、大洪水、竜巻など）について
- ・脱温暖化社会に向けた技術システム（都市構造、交通、建物、エネルギーなど）について
- ・脱温暖化社会に向けた政策・措置（2050年マイナス80ロードマップ提案など）について
- ・まとめ

### 内容

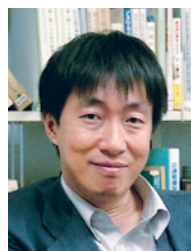
地球のいたる所で異変が起っています。

名古屋大学は、かなり以前から、こうした異変に注目し、観測、調査などを精力的に行ってきました。

これらの多くは、人間の経済社会活動の増大がその背景にあることが解ってきました。地球環境問題です。なかでも地球温暖化による影響は、まさに地球規模です。国際社会は、今世紀半ばには、世界のCO<sub>2</sub>排出量の半減を目指そうとしています。交通の体系や都市のあり方、建物の構造、エネルギーの供給方法などを抜本的に変えることによって、CO<sub>2</sub>の半減は実現できるのではないのでしょうか。

こうした異変の発見から、対策、政策に至る一連の名古屋大学の地球環境に関する研究について、映像・画像を交え、トークショー形式で紹介し、みなさんとともに「脱温暖化社会」に向けた議論を深めていきます。

### パネリスト



- 左から 清水 竜史（日本テレビ系・環境特番担当ディレクター）  
 林 良嗣（環境学研究科長）  
 甲斐 憲次（環境学研究科 地球環境科学専攻 教授）  
 竹内 恒夫（環境学研究科 社会環境学専攻 教授）  
 加藤 博和（環境学研究科 都市環境学専攻 准教授）  
 杉山 範子（環境学研究科 社会環境学専攻 助教）



司会 安部 まみこ  
 （中京テレビアナウンサー）



## 全学同窓会総会

**時間** 11:40~12:00

**場所** 豊田講堂 **MAP** **1**

### プログラム

挨拶

名古屋大学全学同窓会会長 **豊田 章一郎**

名古屋大学総長 **平野 眞一**

役員紹介

海外支部役員挨拶

活動報告



豊田 章一郎



平野 眞一

- ・同窓会総会に出席された方には、会場で名大生協の無料食事券を配布いたします。
- ・メニューは、ホームカミングデー保護者メニュー（マップ中面参照）をご覧ください。なお、数に限りがありますのでご了承ください。

## 部局同窓会行事

学部	時間	内容	場所	MAP
教育学部	11:00~11:30	拡大役員会	教育学部大講義室	<b>2</b>
	14:00~15:00	同窓会総会	教育学部第3講義室	
	15:00~16:30	公開講演会「自治体運営からみた教育の可能性」⇒12頁参照	教育学部大講義室	
法学部	13:30~14:30	「法を介した文化交流と国際理解—『仏蘭西（ふらんす）法律書』から日本法令英訳プロジェクトまで」⇒12頁参照	法学部第3講義室	<b>3</b>
	14:30~16:00	民族料理を囲む国際交流の輪	留学生センター1階ホール	<b>12</b>
経済学部	10:40~11:35	講演会「日本経済のゆくえ」⇒13頁参照	経済学部カンファレンスホール	<b>4</b>
	12:05~13:30	経済学部同窓会〔キタン会〕懇親食会※	経済学部 図書室前中庭（キタン庭園前広場）	
理学部	10:30~16:00	研究成果展示 研究講演会 ⇒13頁参照	理学部 A 館他	<b>6A</b> 他
	12:15~13:30	同窓会総会・懇談会	野依記念物質科学研究館、講演室及びラウンジ	<b>1</b>
国際開発研究科	14:00~16:00	就職ガイダンス	国際開発研究科8階	<b>11</b>
	16:30~17:50	同窓会総会	オーデトリウム	
	18:00~20:00	同窓会懇親会	国際開発研究科1階 プレゼンテーションルーム	
国際言語文化研究科	10:00~10:55	名誉修了生発表会⇒14頁参照	文系総合館7階	<b>13</b>
	11:00~11:10	同窓会発起会	カンファレンスホール	
	11:15~12:15	アクションフォーラム講演会⇒14頁参照	カンファレンスホール	
環境学研究科	12:00~12:30	環境学研究科同窓会設立準備式	環境総合館1階 レクチャーホール	<b>10</b>
	12:00~13:00	研究室紹介ポスター展示⇒14頁参照	環境総合館1階ロビー	

※経済学部保護者懇談会（6頁参照）では、経済学部の現況説明や学生による研究発表などもございます。同窓生の皆様も奮ってご参加ください。

## 文学部・文学研究科 保護者懇談会

**時間** 10:00～11:00 **場所** 文学部 127講義室 **MAP** **1**

**対象** 学部、大学院学生の保護者

**内容** ・研究科長挨拶 文学研究科長 和田 壽弘  
・学部・研究科の説明（教育・研究内容、学生の進路等） ・質疑応答

## 教育学部・教育発達科学研究科 保護者懇談会

**時間** 10:30～11:30 **場所** 教育学部 第3講義室 **MAP** **2**

**対象** 学部、大学院学生の保護者

**内容** ・研究科長挨拶 教育発達科学研究科長 速水 敏彦  
・副研究科長による学部・研究科の説明（教育内容・学生指導・進路等）  
・質疑応答

**その他** ・教員の研究内容を展示するパネルコーナーを設置します。

## 法学部 個別相談会

**時間** 10:00～11:20 **場所** 法学部第一会議室（法学部棟1階玄関に入って右に少し進む） **MAP** **3**

**対象** 法学部在籍中の学生の保護者の方

**担当** 田村哲樹 准教授（広報委員長、学部学務委員）  
中野妙子 准教授（学生生活委員長、学部学務委員）

※来場者多数の場合など、お一人あたりの相談に十分な時間をとることができないことがあります。

また、相談内容によっては、十分なお答えができない場合もあります。あらかじめ、ご承知おきください。

※法学部・法学研究科では、保護者の方以外に法学部同窓生や一般の参加者も対象とした、企画（12頁参照）も実施しております。ご関心があれば、ぜひご参加ください（なお、これらの企画のみ参加の場合、昼食券は配布いたしません）。

## 経済学部 保護者企画

**時間** 10:00～10:40 **場所** 経済学部カンファレンスホール **MAP** **4**

**対象** 学部、大学院学生の保護者

**内容** ・経済学部の教育目標に関する説明  
・就職・進路に関する説明および学部・修士五年一貫プログラムの紹介  
・教育成果に関するデモンストレーション（学生による研究発表）

ホームカミングデイ・経済学部・キタン会講演会は、13頁をご覧ください。

本企画の後、同じ場所にて引き続き行われますので、ぜひご聴講くださいますようお願い申し上げます。

## 情報文化学部 学部紹介

**時間** 11:00~12:00 **場所** 情報文化学部 SIS3教室 **MAP** 

**対象** 学部学生の保護者

**内容** 学部紹介 1. 学部の理念、カリキュラム・授業内容、進路・就職状況の説明  
2. 質疑応答(学部長)

※情報文化学部・全学教育棟4階のラウンジ(SISラウンジ)、屋上(SISガーデン)及び卒業研究のポスターをご覧ください。

## 理学部・理学研究科 保護者懇談会

**時間** 10:00~11:15 **場所** 以下の表を参照

**対象** 学部、大学院学生の保護者

**内容**

時間	行事	場所	MAP
10:00~10:30	理学部長挨拶、学部紹介	理学部 A 館4階 (A-477)	
10:30~10:40 10:40~11:15	学科説明会 保護者懇談会	物理学科：理学部 B 館5階 (B-501)	
		化学科：理学部 B 館1階 (B-116)	
		生命理学科：理学部 B 館2階 (B-212)	
		地球惑星科学科：理学部 B 館5階 (B-531)	

## 理学部数理学科・多元数理科学研究科 保護者懇談会

**時間** 11:00~11:30 **場所** 理学部1号館 509講義室 **MAP** 

**対象** 理学部数理学科、大学院学生の保護者

**内容** 1. 理学部数理学科・多元数理科学研究科の教育・研究概要、就職・進学状況等の説明  
2. 質疑応答

**配布資料** ・多元数理科学研究科パンフレット  
・平成19年度 大学院教育改革支援プロジェクト「学生プロジェクトを支援する数理科学教育」パンフレット  
・数学公開講座のチラシ

**講演会「数学の言葉でいうと」** (13頁参照)



## 工学部・工学研究科 保護者懇談会

**時間** 10:00～11:00 **場所** 工学部2号館 241講義室 **MAP** **7**

**対象** 学部・大学院学生、入学希望者の保護者

**内容** 10:00～ 工学部・工学研究科の概要説明 工学研究科長 小野木克明  
 10:15～ 質疑応答 工学研究科長 小野木克明  
 副研究科長 井上順一郎  
 副研究科長 山根 義宏

**配布資料** ・工学への道2009 ・工学への道・データ編2009 ・工学研究科への道2009

## 農学部・生命農学研究科 保護者見学懇談会

**時間** 10:30～12:00、13:00～14:30 **場所** 農学部管理棟大会議室 **MAP** **8**

**対象** 学部・大学院学生の保護者

**内容** 個別相談会及び研究棟内見学ツアー

**個別相談会**：学科の教員が面談を行います。

**見学ツアー**：見学ツアー参加者が一定数（5～6名）集まったところで、適宜ツアーに出発します。

見学先は、学生実験室、図書室、及びツアーガイドの教員の研究室などです。

なお、希望する研究室が必ずしも見学できるとは限りませんので、ご了承ください。普段学生が過ごしている校内の雰囲気を体感していただければ幸いです。

## 環境学研究科 保護者懇談会

**時間** 10:30～11:00 **場所** 環境総合館3階 講義室1 **MAP** **10**

**対象** 大学院学生、入学予定者の保護者

**内容** 研究科紹介、教育内容及び進路状況の説明、質疑応答



# テーマ展示 「人と地球環境」

時間 10:00~17:00

場所 野依記念学術交流館 (1階)

MAP **4**

人	循環型社会を築く木質バイオマス	生命農学研究科	教授 福島 和彦
	食料・農業と環境：循環型社会形成に向けて		准教授 松下 泰幸
	増大する食品残さと飼料化への取組み		教授 竹谷 裕之
	汚染地下水を浄化するバイオバリア	エコトピア科学研究所	准教授 淡路 和則
	バイオウエイストのリファイナリー型資源化		教授 片山 新太
	エコトピア科学研究所附属アジア資源循環研究センターの紹介		教授 長谷川達也
Education for Sustainable Development(持続可能な発展のための教育)	国際開発研究科	教授 中西 久枝	
環境 (環境問題)	全地球規模に広がる大気汚染	環境学研究科	准教授 須藤 健悟
	有機溶媒に抽出される金属元素からみた大阪湾堆積物の汚染評価		准教授 山本 鋼志
	地球化学図	太陽地球環境研究所	教授 松見 豊
	中国から日本に飛来する黄砂粒子の分析—黄砂粒子上の大気汚染付着物質を観測—		准教授 長濱 智生
自然 (自然災害)	「対流圏から中間圏までの地球大気環境変動」	環境学研究科	教授 鷲谷 威
	愛知県の地震環境		教授 甲斐 憲次
	地震発生予測へ向けて	地球水循環研究センター	教授 上田 博
	黄砂から見たアジア大陸内陸部の環境変動		教授 上田 博
	地球上の水の流れとメカニズムを調べる		准教授 坪木 和久
	地球気候系の診断に関わるバーチャルラボトリーの形成	生命農学研究科	教授 中村 健治
	激しい気象現象を観る		准教授 増永 浩彦
	平成20年8月末豪雨		准教授 森本 昭彦
	衛星から雨を見る	環境学研究科	教授 安成 哲三
	海物理・生物過程を調べる		准教授 檜山 哲哉
地球生命圏研究機構(SELIS) —新しい地球学をめざす学内・国内・国際連携の新組織が誕生—	教授 太田 岳史		
温暖化 (地球気候変動)	アジアモンスーンの解明をめざして	環境学研究科	教授 井龍 康文
	植生と大気下端での熱・水輸送を調べる		教授 北川 浩之
	水循環に果たすシベリアタイガ林の働き	教授 井龍 康文	
	名古屋カーブ (過去6億年間の海洋の炭素・酸素同位体組成変化の世界標準曲線)	助教 佐々井 嵩博	
地球	気候変動の証拠—気候変動の歴史を探る—	太陽地球環境研究所	教授 松見 豊
	日本地域の二酸化炭素炭素収支マッピング		准教授 長田 和雄
	地球温暖化を実験しよう—フロンガスやCO <sub>2</sub> の温室効果を調べる—	太陽地球環境研究所	助教 家田 章正
	南極観測と地球環境		准教授 増田 公明
	宇宙天気予報		助教 大塚 雄一
	宇宙線と地球環境		助教 藤木 謙一
特別展示	地球磁場の微弱な変動を測る	環境学研究科	助教 梅田 隆行
	地球の磁場変動とオーロラ		教授 田中 剛
	ジオスペース環境を支配する太陽風—電波を用いたリモートセンシング	エネルギーマネージメント研究・検討会	教授 星野 光雄
	太陽地球環境のバーチャルリアリティ		主査 荒山 裕行
環境地質学、環境化学、 <sup>14</sup> C年代測定にもとづくユーフラテス河中流域の環境変遷史	朝日新聞社	協力者： 藤田耕史准教授 他	



## 最先端の研究成果及び教育プログラムの紹介

時間 10:00~17:00 場所 豊田講堂ホワイエ 2階展示室 **MAP** **1**

最先端の研究成果	システム生命科学の展開：生命機能の設計	理学研究科	教授 近藤 孝男
	分子性機能物質科学の国際教育研究拠点形成	物質科学国際研究センター	教授 渡辺 芳人
	テキスト布置の解釈学的研究と教育	文学研究科	教授 佐藤 彰一
	機能分子医学への神経疾患・腫瘍の融合拠点	医学系研究科	教授 祖父江 元
	宇宙基礎原理の探求—素粒子から太陽系、宇宙に至る包括的理解—	理学研究科	教授 杉山 直
	マイクロ・ナノメカトロニクス教育研究拠点	工学研究科	教授 福田 敏男
	計算科学フロンティア		教授 金田 行雄
	東アジアの産業集積および企業関連の新展開	経済学研究科	教授 平川 均
	高等研究院の活動	高等研究院	院長 近藤 孝男
	エコトピア科学研究所の紹介	エコトピア科学研究所	所長 松井 恒夫
大学院教育改革プログラム	法整備支援をデザインできる専門家の養成	法学研究科	准教授 大屋 雄裕
	国際協定型発信能力の育成—高度国際人育成のための実践プログラム—	国際開発研究科	研究科長 二村 久則
	モノから生体をつなぐ物質科学者養成	理学研究科	教授 平島 大
	学生プロジェクトを支援する数理科学教育	多元数理科学研究科	研究科長 庄司 俊明
	専攻横断型の包括的保健医療職の育成	医学系研究科	教授 奈良間美保
「魅力ある大学院教育」イニシアティブ	社会環境学教育カリキュラムの構築	環境学研究科	研究科長 林 良嗣
がんプロフェSSIONAL養成プラン	臓器横断的がん診療を担う人材養成プラン—グローバルスタンダードにかなうメディカルオンコロジーチームの育成	医学系研究科	研究科長 濱口 道成
先導的 IT スペシャリスト育成推進プログラム	OJL による最先端技術適応能力を持つ IT 人材育成拠点の形成	情報科学研究科	研究科長 古賀 伸明
その他	名大の授業	オープンコースウェア委員会	委員長 杉山 寛行
	名古屋大学の施設整備状況		

## ノーベル賞受賞記念展示

時間 10:00~17:00

場所 豊田講堂 2階展示室 **MAP** **1**

益川敏英博士、小林 誠博士の研究成果である「小林・益川理論」をパネルや DVD を使用し紹介するとともに、名古屋大学時代の貴重な写真等を展示いたします。

下村 脩博士が発見した「緑色ケイ光蛋白質」について、パネルや実験により紹介いたします。

緊急企画

名大の専門家が解説する「小林・益川理論」と「緑色ケイ光蛋白質 GFP」

時間 14:00~

場所 経済学部カンファレンスホール **MAP** **4**



大学院時代の小林博士と益川博士。



オワンクラゲ (Aequorea victoria)  
傘部は直径7~10cm  
[Shimomura (2005) J. Microsc. 217: 3-15]

## 研究成果の展示

時間 11:00~16:00

場所 IB 電子情報館 (1階)

MAP 7

医療・福祉	分析・診断医工学による予防早期医療の創成 - MT グループ	工学研究科	教授 馬場 嘉信
	分析・診断医工学による予防早期医療の創成 - DST グループ	情報科学研究科	教授 末永 康仁
	分析・診断医工学による予防早期医療の創成 - MS グループ	医学系研究科	教授 太田美智男
材料 情報通信	先進プラズマ基盤技術によるプロセスイノベーション	工学研究科	教授 堀 勝
材料	Si 基板上半極性 GaN による青色発光素子の作製	工学研究科	教授 澤木 宣彦 助教 本田 善央 准教授 山口 雅史
	医療機器用光デバイスと電子顕微鏡・電子線リソグラフィ用高性能電子源	工学研究科	教授 竹田 美和 准教授 宇治原 徹 助教 淵 真悟
	超強力磁場を利用したスパッタ成膜装置	工学研究科	教授 生田 博志
材料 環境 エネルギー	暮らしを支えるナノ材料の開発・計測とその応用	工学研究科	准教授 八木 伸也
材料 その他	高性能電子顕微鏡群を用いたナノ・バイオサイエンス支援事業	エコトピア科学研究所	教授 田中 信夫
バイオテクノロジー	医療に使えるバイオエンジニアリング	工学研究科	教授 本多 裕之 准教授 大河内美奈 助教 加藤 竜司
情報通信	超大容量光通信路スイッチング技術	工学研究科	教授 佐藤 健一 准教授 長谷川 浩
	バーチャルリアリティと3次元動画	太陽地球環境研究所	教授 荻野 瀧樹 助教 梅田 隆行
機械	メートルからナノメートルまでのマルチスケールロボティクスの展開	工学研究科	教授 福田 敏男 准教授 関山 浩介 助教 中島 正博
医療・福祉	コンピュータによる画像診断と外科手術支援	情報科学研究科	准教授 森 健策 教授 末永 康仁
	遺伝子再生医療センターにおける最先端医療開発の世界的拠点を目指して	医学部附属病院 医学系研究科	教授 若林 俊彦 准教授 夏目 敦至 助教 島戸 真司
バイオテクノロジー			
エネルギー	有機系炭素資源のエネルギー変換技術	工学研究科	准教授 板谷 義紀
環境			
環境			
その他	レーザープラズマ法による迅速元素濃度分析	工学研究科	教授 吉川 典彦 助教 菅野 望
その他	中部シンクロトロン光利用施設計画	小型シンクロトロン光研究センター	センター長 竹田 美和



## 文学部・文学研究科

### 文学部のひろば

**時間** 11:00~16:00 **場所** 文学部大会議室 **MAP** 1

**内容** 研究内容紹介  
 ・教員の著書の展示  
 ・文学研究科の活動紹介（パネル展示）

## 教育学部・教育発達科学研究科

### 教育学部スクエア

**時間** 11:00~17:00 **場所** 教育学部 第1講義室 **MAP** 2

**内容** 研究内容紹介、附属中・高等学校の紹介

### 公開講演会「自治体運営からみた教育学の可能性」

**時間** 15:00~16:30 **場所** 教育学部大講義室 **MAP** 2

**講師** 石原 正敬（三重県菟野町長：1995年名古屋大学教育学部卒業）

## 法学部・法学研究科

### 法学研究科・法学部の近況説明、施設見学

**時間** 12:20~13:20 **場所** 法学部 第3講義室、各種施設 **MAP** 3

### 法学研究科附属法情報研究センター開設記念講演会

**時間** 13:30~14:30 **場所** 法学部 第3講義室 **MAP** 3

- 内容**
- 1 挨拶 法学研究科長 杉浦 一孝
  - 2 記念講演会 「法を介した文化交流と国際理解ー『仏蘭西（ふらんす）法律書』から日本法令英訳プロジェクトまで」  
法学研究科附属法情報研究センター長 松浦 好治
  - 3 挨拶 アジア法情報ネットワーク総会参加者

### 民族料理を囲む国際交流の輪（留学生による郷土料理の提供・説明も同時開催）

**時間** 14:30~16:00 **場所** 留学生センター 1階ホール

## 経済学部・経済学研究科

### 経済学部・キタン会講演会「日本経済のゆくえ」

**時間** 10:40~11:35

**場所** 経済学部カンファレンスホール **MAP** 

**講師** 水谷 研治 (東京福祉大学大学院教授 中京大学名誉教授 経済学博士)  
1956年 名古屋大学経済学部卒業



同窓会では、経済学部・経済学研究科同窓会〔キタン会〕懇親会食事会（5頁参照）も行っておりますので、こちらにもご参加いただけます。

## 理学部・理学研究科

### 研究成果展示

時間	学科名	場所	MAP
10:30~12:00 13:00~16:00	物理学科	理学部 C 館 2 階 (C - 207)	
10:30~12:00 13:00~15:30	化学科	理学部 A 館 3 階 (A - 349)	
10:30~12:00 14:30~16:00	生命理学科	理学部 G 館 113号	
13:30~16:00	地球惑星科学科	理学部 B 館 5 階 (B - 531)	

### 研究講演会

**時間** 13:30~14:30 **場所** 理学部 G 館 101号室 **MAP** 

#### 「青い光に引き起こされる植物の光応答—気孔開口の光シグナル伝達機構を探る」

**講師** 木下 俊則 (理学研究科 准教授)

#### 「シマウマの模様ができる理由」

**講師** 近藤 滋 (理学研究科 教授)

※詳細は、理学部総合案内でお尋ねください。(野依記念物質科学研究館 1 階ホール) **MAP** 

## 多元数理科学研究科

### 講演「数学の言葉でいうと」

**時間** 10:00~10:55 **場所** 理学部 1 号館 509講義室 **MAP** 

**講師** 宇澤 達 (多元数理科学研究科 教授)



数学は天文学と並び歴史の古い学問です。シュメールの粘土版には紀元前3000年くらいから数が記されています。現在の時間の表示（60秒=1分、60分=1時間）などのもとになっている60進法、位取りの概念などもその頃からありました。

その当時から数学は、測量、天文、経済の問題を記述するために発達してきたのです。この話では、このような歴史を振り返りながら、現在の数学がどのような現象を記述できるのかといった話をしたいと思います。

その中で、「数学はなぜこんなに強力なのか？」（物理学者のウィグナーが "The unreasonable effectiveness of mathematics" といったことに対応します）、「数学脳はあるのか？」（アインシュタインはしばしば言語ではなく、筋肉感覚に相当するもので数学を考えると述べています）、「ファイナンスで数学が役に立つというけどなぜ？」（いろいろ前提があります）、「数学は役に立つけどなぜ数学者は役に立たないの？」といった問題に触れながら数学をもっと身近にするお手伝いをしたいと思います。



## 国際開発研究科

### 「国際開発研究科（有志）写真展：Taste the World」

**時間** 12:00～17:00

**場所** 国際開発研究科1階プレゼンテーションルーム **MAP** **11**

## 国際言語文化研究科

### 名誉修了生発表会

**時間** 10:00～10:55 **場所** 文系総合館7階カンファレンスホール **MAP** **13**

**講師** 山本 幸一（愛知教育大学附属高校 教諭）「メトニミーと成立条件」  
 大津 友美（東京外国語大学 講師）「親しさと会話行動との関わりについて」  
 山田 創平（エイズ予防財団 研究員）「東アジア地域における HIV 感染対策の現状と課題」  
 山辺 省太（広島経済大学 准教授）「修士論文から現在の研究へ」

### アクションフォーラム講演会「環境と自然そして人——日中比較の角度から」

**時間** 11:15～12:15

**場所** 文系総合館7階カンファレンスホール

**講師** 王 敏（法政大学教授） 略歴：1954年（中国・河北省）生。大連外国語大学卒、四川外国語学院大学院修了。  
 お茶の水女子大学人文科学博士号取得。日本ペンクラブ国際委員等歴任。

**内容** 遣唐留学生・阿倍仲麻呂が長安で詠った歌（「天の原ふりさけみれば春日なる三笠の山に出でし月かも」『古今集』）では、ふるさとの連想は人々の談笑や言葉の記憶でなく、自然の情景である。日本の童謡は圧倒的に自然の情景を歌ったものが多い。宮沢賢治の作品も理屈でない自然との一体感が基調になっている。日本文化の根底にある自然融合感を、中国古典にある「自然無為」の考え方と比較し、日中の現在における環境意識の相違を考えてみます。

## 環境学研究科

### 研究室紹介ポスター展示

**時間** 12:00～13:00

**場所** 環境総合館1階ロビー **MAP** **10**

## 環境触媒シンポジウム—私たちの環境を守る触媒技術—

**時間** 講演会 14:00~16:00

展示 11:00~16:00

**場所** IB 電子情報館 (1階) (O15講義室) **MAP** **7**

「触媒」は例えば自動車触媒に代表されるように、私たちの環境をクリーンに保つためにさまざまな場面で活用されています。また、燃料電池など近未来の技術にも触媒及びその関連材料は欠くことの出来ない存在です。

このシンポジウムでは環境保全で活躍する触媒技術について、一般の方にもわかりやすい解説と実物の展示を行います。

### 講演・展示内容

#### 「進化し続ける自動車触媒—クリーンな排ガスを目指して」

蜂須賀 一郎 (トヨタ自動車(株) パワートレーン材料技術部・グループ長)

#### 「自動車用環境対応セラミックス技術」

柿元 志郎 (日本特殊陶業(株) 総合研究所 主任)

#### 「セラミック膜を用いた分離技術」

鈴木 憲次 (日本ガイシ(株) 商品開発センター NCM プロジェクト主任)

#### 「東邦ガスにおける燃料電池開発の取り組みについて」

倉知 清悟 (東邦ガス(株) 基盤技術研究部 SOFC グループ主任)



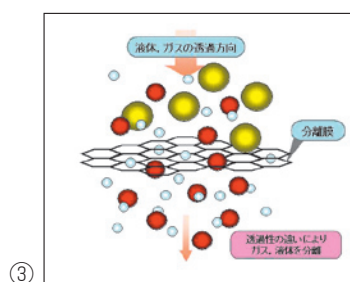
①



②

(写真)

- ① 自動車の排気ガスをクリーンにする触媒コンバータのカットモデル
- ② 自動車用酸素センサの外観 (日本特殊陶業)
- ③ 数種類の分子 (ガス、液体) を分離するセラミック膜
- ④ 開発中の固体酸化物形燃料電池



③



④

## 環境医学研究所市民公開講座2008 「やさしい痛み学」

時間 13:00~16:00

場所 野依記念学术交流館(2階)

MAP 4

## プログラム

13:00~13:05 開会の辞 環境医学研究所長 村田 善晴

13:05~13:30 痛みはなくてもよいか?—先天性無痛症から学んだこと—  
犬童 康弘(熊本大学医学部附属病院小児科 講師)

痛みは不快な感覚とさまざまな身体反応を伴う情動体験です。同時に、身体の異常を知らせる警告信号でもあります。痛みを感じたときの状況を記憶し危険を回避することを学習することは、身体を守り生命を維持する上でも重要です。しかしまた一方で、癌に伴う痛みや慢性疼痛などは、警告信号としての役割はなく苦痛そのものでしかありません。ここでは、生まれつき痛みの感覚が欠如している「先天性無痛症」の原因解明を通じて学んだことを紹介します。

13:30~13:50 痛みはどのようにして感じられるか—痛みの神経回路—  
水村 和枝(環境医学研究所 教授)

痛みは熱によっても、針を刺す、切るなどの機械的な刺激によっても、唐辛子などの化学的な刺激によっても起こります。これらの刺激が神経の信号に変換され、末梢神経から脊髄へ伝達され、脳にいたって「痛み」として感じられるまでの神経経路についてお話します。また、ヤケドや怪我をしたときには、普通は痛みを起こさないような刺激でも痛いと感じますが、どうしてそのようなことが起こるのか、その機構についてもご紹介したいと思います。



13:50~14:10 天気と痛み 佐藤 純(環境医学研究所 准教授)

「古傷がうずくから、もうすぐ雨が降るよ」などと言って“天気予報”をする人がいます。この人たちは、どうやって天気の変化を予知することができるのでしょうか? 神経痛や関節炎の痛みが低気圧の接近で悪化するの統計調査で証明されていますが、その仕組みは不明でした。そこで私たちは動物実験で“天気と痛み”の関係を明らかにして、その有効な予防法と治療法を見つけようと研究を続けてきました。本日はその研究内容を分かりやすくお話ししたいと思います。

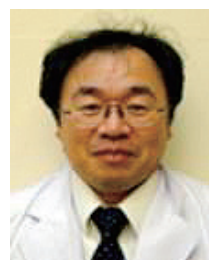


14:10~14:30 休憩

14:30~15:00 あし、腰の痛みのメカニズムと治療

牛田 享宏(愛知医科大学痛みセンター 教授)

あし、腰などの運動器の痛みを理解し治療するためには単に関節破壊などといった病理組織学的面だけでなく、バイオメカニクス的あるいは神経生理学的な面からの病態を検討することが重要です。そこで今回は運動器に発生した痛みがどのように末梢から脳まで伝達されるかについて説明すると同時に、より具体的なあしあるいは腰の痛みの症例を基にこれらの痛みの解釈や治療への取り組みについて考えたいと思います。

15:00~15:30 がんの痛みは怖くない—がんの痛みのメカニズムと治療—  
下山 直人(国立がんセンター中央病院手術・緩和医療部長)

がん患者さんが最も恐れる症状は痛みと言われています。痛みは我慢してばかりいると、睡眠が取れなくなったり、食欲がなくなったり、身体的だけでなく精神的にも悪い影響を及ぼし、がんと戦っていく意欲も失われてしまうことがあります。モルヒネなどの医療用麻薬を使用することによって、がんの痛みのほとんどがなくなっていくます。しかし、中毒になるといった偏見が患者さんの痛みをとることの障害になることがしばしばみられます。その偏見を払拭し、痛み止めを正しく使うために必要な知識をお話ししたいと思います。



15:30~16:00 質疑応答



## 基盤研究公開セミナー「ネットワーク上でグループ学習しよう」

情報科学研究科

**時間** 14:00~15:00**場所** IB 電子情報館 (1階) (O13講義室) **MAP** **7****講師** 小尻 智子 (情報科学研究科 助教)

近年、学校や企業などで、e-learning と呼ばれる計算機やネットワークを用いた学習・教育が盛んに行われています。我々はその中でも、離れた場所に存在する複数の学習者が、ネットワーク上でチャットやカメラ画像を用いて対話しながら一つの問題に対処する協調学習（いわゆるグループ学習）を支援することを目的としています。我々の研究では、教師の機能を果たす Coordinator エージェントと、個々の学習者の視点から情報取得を支援する Learner エージェントを構築し、学習者達が同じ空間を共有していなくても、自然に効果的な学習ができるような学習空間の構築を目指しています。

Coordinator エージェントは、グループを一つの支援対象ととらえ、グループ内での議論や学習状況を把握して必要に応じて助言を生成することで解の導出を促進します。Learner エージェントは、個々の学習者の視点から、他の学習者や学習履歴などの情報の取得を実現します。

本セミナーでは、これまで我々が開発してきた Coordinator エージェントと Learner エージェントのいくつかの機能を紹介します。



## サイエンスショー 「笑顔いっぱい！みんなで環境おもしろ実験ショー！」

**時間** 第1回:10:30~11:45、第2回:13:00~14:15、第3回:15:00~16:15

**場所** シンポジオンホール **MAP** 1

**対象** 主に小・中・高校生対象

### 内容

楽しい環境お笑いトークを繰り広げながら、空気とCO<sub>2</sub>の不思議や森との関わり、木の葉っぱのひみつや水を吸い上げる力など、会場のみなさまにも参加していただきながら実験します。また、会場のみなさまでいっしょに「モクモクストレッチ」や「生きもの～命のつながりゲーム」などを通じて、私たちの暮らしと地球環境のつながりを考え、「わたしたちにできること」を発見します。

たくさん子どもたち、ご家族みなさまの参加をお待ちしています。

### 主な実験

- ・空気の重さ(大気圧)で机を浮かせる?
- ・CO<sub>2</sub>を食べる?～サイダーをつくろう!
- ・木の水を吸い上げる力
- ・紅葉のなぞ
- ・ジョンさんのモクモクストレッチ
- ・生きもの～命のつながりゲーム



森本 章夫  
名古屋市環境局  
環境部都市推進課  
環境カウンセラー



ジョン・ギヤスライト  
名古屋大学大学院  
生命農学研究科修了  
農学博士  
エコロジスト、コラムニスト



長谷川 明子  
名古屋大学大学院  
生命農学研究科非常勤職員  
なごや生物多様性アドバイザー

### 関連展示

#### 「生物多様性について考えよう」

2010年10月に愛知県名古屋市で生物多様性に関する国際会議「生物多様性条約第10回締約国会議 (COP10)」が開催されます。

生物多様性はまだまだ皆さんになじみのない言葉だと思いますが、これを契機に生物多様性について考えてみませんか。

#### 「みんなでへらそう CO<sub>2</sub>～なごやエコライフものさし」

あなたはどんなタイプ? 「エコ性格診断」とあなたの家庭のCO<sub>2</sub>は多い? 少ない? あなたの家庭のエコライフ度をはかっちゃう?! 「エコライフものさし」の配布、環境家計簿のつけ方などをカウンセリングします。

## 親子サッカー&ラグビー教室

### トヨタヴェルブリッツと名大ラグビー部によるラグビー教室

**時間** 10:00~12:00

**場所** 陸上競技場（小雨決行、雨天の場合、陸上競技場近くの体育館）

**MAP** 8

#### 内容

初めてラグビーボールに触れるという初心者の子供を対象に、親子でラグビーを楽しんでいただきます。

- ① ラグビーボールを使った遊び
- ② ラグビー体験（コンタクトプレー、ラインアウト etc.）

なお、激しい接触プレー等は一切いたしません。



### サッカー元日本代表 井原正巳氏によるサッカー教室

**時間** 13:30~15:30

**場所** 陸上競技場（小雨決行、雨天の場合、陸上競技場近くの体育館）

**MAP** 8

**講師** 井原正巳（いはら まさみ）U-23日本代表（五輪）コーチ、サッカー元日本代表主将

#### 略歴

大学卒業後、日産自動車サッカー部（現. 横浜F・マリノス）に所属、W杯の日本代表選手に選ばれ主将を務める。DFとして日本代表の守備陣を統率、その鉄壁な守備から「アジアの壁」と恐れられた。99年12月横浜F・マリノスからジュビロ磐田へ、2001年1月に浦和レッズへと移籍し主将として若手選手をリードした。2002年12月現役を引退。現役引退後は公認S級指導者ライセンスを取得する一方、NHKや日刊スポーツを中心にサッカー解説を行いながらサッカーの普及活動に力を注ぐ。2006年8月、U-23日本代表（五輪）コーチに就任した。

\*両教室とも、参加申込みは終了しておりますが、自由に見学することができます。

一流選手の指導を間近で見学しませんか！



## 本のリユース市

**時間** 10:00~17:00

**場所** 豊田講堂南側ピロティ **MAP** 1

“もったいない”—— 知の財産の再利用「本のリユース市」を開催します。

本学の図書館で不用となった本を有償あるいは無償でお譲りします。  
語学辞典、ちょっと変わった事典、哲学・文学・化学・数学などの学術書、カラー写真満載の美術雑誌、趣味・娯楽雑誌などなど…。  
貴方のお宝が見つかるかも知れません。  
数に限りがありますので、お早めにお越しください。  
なお、収益金は、図書の購入費に充てる予定です。

**価格**：無償、100円、500円、1,000円



## 和式馬術部による流鏝馬の実演

**時間** 13:30~15:00

**場所** 附属図書館隣接グラウンド \*小雨決行・雨天中止 **MAP** 3

### 内容

13:30~14:00 木曾馬での流鏝馬（やぶさめ）実演

14:00~15:00 木曾馬の体験乗馬会

日本の在来馬、木曾馬をもっとよく知ろう！  
伝統文化の「流鏝馬」を目の前で見ることができます。  
木曾馬に乗って、アニマルセラピーも体感できます。



## 図書館

### 秋季特別展「西洋近代思想と永井文庫－最大多数の最大幸福を求めて－」

**時間** 9:30～17:00 **場所** 附属図書館4階 展示室 **MAP** **5**

#### 内容

日本では徳川幕府の支配が続いていた200年ほど昔、イギリスでは、近代的な政治や社会の幕開けを告げる新しい思想の誕生の時代を迎えていました。ベンサムやオウエンなど、その時代を代表する思想家たちや、フランス革命、議会改革、穀物法論争、社会主義など、当時の論争の的となったテーマを中心に、新しく本学に寄贈された永井文庫の豊かな世界の一端をご紹介します。

貴重図書、肖像画、労働紙幣など多数の貴重な資料を展示しています。

ぜひご覧ください。

### 講演会「西洋近代思想と永井文庫－最大多数の最大幸福を求めて－」

**時間** 14:00～17:00

**場所** 附属図書館 5階多目的室 **MAP** **5**

**講師** 土方直史（中央大学名誉教授）

「ベンサムからオウエンへー功利主義・民主主義・協同主義ー」

柳田芳伸（長崎県立大学 教授）「永井文庫の特徴とその学術的意義」

永井義雄（名古屋大学 名誉教授）「本を通して出会った人たち」

展示会にあわせて講演会も開催します。展示資料に対する理解もより深まることでしょう。ぜひ講演会にもご参加ください。



#### 図書館見学ツアー

**時間** 10:00～、11:00～、13:00～、  
14:00～、15:00～ 各回30分程度

図書館職員が館内をご案内します。

時刻までに図書館玄関内のゲート前にお集まりください。

お気軽にご参加ください。

#### オープンライブラリー

**時間** 8:45～17:00

ご都合のよい時間に、館内を自由に見学していただくことができます。

#### スライドショーによる図書館紹介（2階）

**時間** 8:45～17:00

図書館紹介のスライドショー（10分程度）を繰り返し上映しています。

## 博物館

### 第15回企画展「伊吹おろしの若者たち—八高創立百年の歴史から」

(大学文書資料室と共催)

**時間** 10:00~17:00 **場所** 博物館 **MAP** **6**

本年は、名古屋大学旧教養部の前身であり、その教養教育の源流でもある旧制第八高等学校（八高）が創立されて100周年にあたります。これを記念し、八高がたどった歴史を学生生活に焦点をあててふりかえります。名古屋大学に寄贈されている多くの資料から選りすぐり、さらに名古屋市博物館所蔵の貴重な品々も加えて展示します。展示会場では、八高の歴史を概観する写真図録も配布します（数に限りがあります）。当時の若者は何を学び、何を悩み、どのような青春時代をおくったのでしょうか。最近、そのあり方が問われている、大学の教養教育を考えるきっかけにもなればと思います。

この企画展に加え、常設展もご覧いただけます。名古屋大学の研究や教育の歴史や現状の一端にふれてください。名大生の博物館ボランティアサークル NUMAP による展示解説があります（午前10時30分からと午後3時から、それぞれ約30分の予定）。



### 走査型電子顕微鏡を使ったミクロの生物探検ツアー

**時間** 11:00~、14:00~ (2回) 各回30分程度

**場所** 博物館 **MAP** **6**

肉眼では見えない世界を、走査型電子顕微鏡 TM1000（日立ハイテクノロジーズ）を操作して、観察しよう！

あなたの髪の毛のキューティクルの模様も見られます。

お気軽にご参加ください。





## 野外コンサート

**場 所** 豊田講堂 ひろば（雨天の場合、プログラム等を変更する場合があります。）

**MAP** **2**

10:00~11:00

### 民族舞踊団音舞による公演

私たち民族舞踊団音舞は、日本各地のお祭りなどで伝えられている踊りや和太鼓を、自分たちなりにアレンジして練習し、発表しているサークルです。

若いパワー溢れる演目の数々を披露します。

演奏予定曲：はねこ踊り、荒馬、切籠太鼓、秋田音頭 他



12:45~13:30

### 名古屋大学軽音楽部によるジャズコンボ

名古屋大学軽音楽部の有志によって結成されたジャズコンボバンドです！クールな演奏をお楽しみ下さい。

平成21年1月17日（土）に定期演奏会も行いますので、よろしくお願ひします。



14:00~14:45

### 名古屋大学フォルクローレ同好会による演奏会

南米アンデス地方の民族音楽であるフォルクローレの演奏をお送りいたします。

演奏予定曲：コンドルは飛んでゆく 他



15:00~15:45

### 名古屋アカペラサークル JP-act によるアカペラライブ

4~6人、1グループで楽器を使わず、声だけで演奏します。曲目は各グループ様々で、ジャズ、J-pop、アニメソングなど幅広く演奏いたします。

人の声が生み出すハーモニーをお楽しみ下さい。

出演順：plus、that's on、joujou、piece、魂よしこ

演奏予定曲：Two days one night、らいおんはーと、sing、うれしい！楽しい！大好き、愛を取り戻せ！ 他



## 農産物の販売

**時間** 10:00~17:00 (売り切れ次第終了)

**場所** 豊田講堂南側ピロティ **MAP** 1

小松菜、じゃがいも、玉ねぎ、にんにく、ミニトマト、米を販売いたします。  
とれたて新鮮です。減農薬です。



第2回ホームカミングデーでの販売風景

## 名大グッズの販売

**時間** 10:00~17:00 **場所** 豊田講堂南側ピロティ **MAP** 1

名大グッズを豊田講堂南側ピロティで出張販売いたします。

BINAP レポート用紙	260円
名大せんべい	630円
名大饅頭	1,050円
名大飴	210円
名古屋大学プティゴーフル	450円
LED ライトペン	1,100円
LED キーライト	1,200円
LED コースター	1,800円



BINAP レポート用紙



名古屋大学  
プティゴーフル



LED キーライト



名大地ビール、地酒は製造元が出張販売いたします。  
他のグッズは、当日、北部購買、南部購買でも販売いたします。

## 名古屋大学出版会

**時間** 10:00~17:00

**場所** 豊田講堂南側ピロティ **MAP** **1**

教養図書・大学教科書から学術図書まで約600点、全品20%引きで販売いたします。

### 【出品例】



『研究はみずみずしく』  
野依良治 著

定価2,310円 ⇒ 1,800円

ノーベル賞化学者からの熱きメッセージ！



『豊田喜一郎伝』  
和田一夫・由井常彦 著

定価2,940円 ⇒ 2,300円

トヨタ自動車創業者の伝記の決定版！



『写真集 名古屋大学の歴史  
1871~1991』  
名古屋大学史編集委員会 編

定価5,097円 ⇒ 4,000円

120年の発展の足跡を映し出す初めての歴史写真集！



『フィルム・アート』  
D. ボードウェル/K. トンプソン 著

定価5,040円 ⇒ 4,000円

この1冊で、きっと映画の見かたが変わる！

- \*上記以外にも名古屋大学ゆかりの先生の本をはじめ多数展示します。
- \*図書目録を無料進呈します。当日、展示にない図書目録掲載の本も20%引で発送承ります。
- \*販売ブースは、豊田講堂ピロティ南です。ぜひお立寄りください。



『誇り高い技術者になろう』  
黒田光太郎・戸田山和久・伊勢田哲治 編

定価2,940円 ⇒ 2,300円

プロとして責任のある仕事をするための明快な指針を示す！

# 困った時の問い合わせ先



## ホームカミングデイに関する全般についての照会

落とし物、迷子 等

▶ ホームカミングデイ実行委員会本部

場所 広報プラザ2階

電話

**747-6459**



## ホームカミングデイ行事の開催場所についての照会

▶ 地下鉄出口付近の総合案内でお尋ねください。  
3カ所ございます。



## 気分が悪くなったり、怪我をした場合の連絡先

▶ 救護室

場所 本部4号館、第7会議室

電話

**789-4993**





## キャンパス内で尋ねたいことがあったら



▶ 上記の札を首にかけている人にお尋ねください。

法被を着用しているのは、学生ボランティアスタッフです。お気軽に声をかけて、お尋ねください。

※ We  NAGOYA にボランティアで、ホームカミングデイの清掃活動に協力いただいております。

We  NAGOYA 学生委員会とは、「名古屋を学生が元気な街」にすることをテーマとした学生委員会で、テーマに沿った学生の交流イベントや自然環境・社会環境を考えるイベント、名古屋地域に根ざした地元イベントの企画をし、実行している団体です。